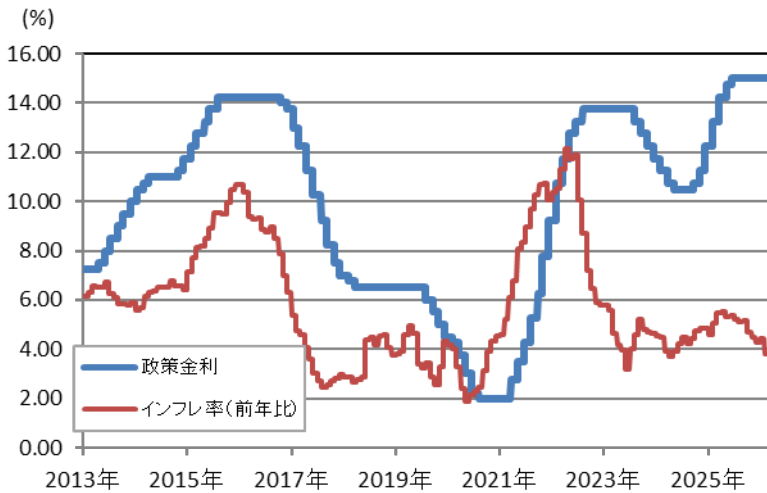


## ブラジルの政策金利の引き下げについて

2026年3月18日（現地時間）、ブラジル中央銀行はCOPOM（金融政策委員会）において、Selic（政策金利）を0.25%引き下げ、年率14.75%とすることを決定しました。利下げは2024年5月以来1年10カ月ぶりで、全会一致での決定となりました。

ブラジル中銀は前回1月の会合で利下げを開始する可能性を示唆していましたが、米国とイスラエルによるイラン攻撃で中東情勢が緊迫化したことを背景に不透明感が強まっていました。今回の中銀の声明では、国際情勢の不確実性やインフレ見通しに対するリスクを指摘した一方、引き締め的な金利環境が続くなかで国内経済に減速が見られることを挙げ、金融政策の調整サイクルを開始するのが適切と判断したことが示されました。今後に関しては、不確実性が高まっているなかで国際情勢や物価動向などを冷静に判断するとともに慎重に金融政策を運営すると述べたものの、政策金利の先行きについては、明確なガイダンスが示されませんでした。

ブラジルの政策金利とインフレ率の推移  
 (2013年1月1日～2026年3月18日)



ブラジルの政策金利と変化幅

日付	政策金利 (%)	変化幅 (%)
2025年5月7日	14.75	0.50
2025年6月18日	15.00	0.25
2025年7月30日	15.00	0.00
2025年9月17日	15.00	0.00
2025年11月5日	15.00	0.00
2025年12月10日	15.00	0.00
2026年1月28日	15.00	0.00
2026年3月18日	14.75	-0.25

\* 政策金利は Selic、インフレ率は拡大消費者物価指数 (IPCA) を使用。  
 \* 出所: ブラジル中央銀行、ブルームバーグのデータより BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社作成

### 本資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料は BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が上記の時点に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。